

ふわとろ長の栽培のポイント

栽培表

● 下記の栽培表を参考に貴地の気候に合わせて栽培して下さい

	1	2	3	4	5	6	7	8	9
トンネル	●	●	●	●	●	●	●	●	●
露地		●	●	●	●	●	●	●	●

● 播種 ● 育苗 ▲ 接木 × 定植 — 生育 ◡ トンネル ■ 収穫

育苗

発芽適温： 床温を日中 28～30℃、夜間 20～22℃で管理し発芽させます。

育苗適温： ハウス内は日中 25～28℃、夜間 22℃で管理し、育苗します。

購入苗： 購入苗は、無加温ハウスに置きます。葉が重ならないように間隔を取り充分に光線を当てます。また風通し良くして外気温に慣らし、しっかりとした苗に育てます。

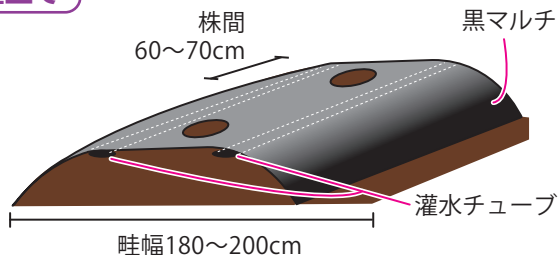
圃場作り

● 施肥設計は地域の土質や残肥によって異なるので、現地の指導に従って下さい。

(施肥例)	肥料名	肥料量 (kg/10a)	成分 (kg/10a)		
			N	P	K
土づくり	完熟堆肥	2,000			
	完熟鶏糞	200			
	苦土石灰	120～160			
元肥			25	35	25
追肥			25	10	20
全施肥量			50	45	45

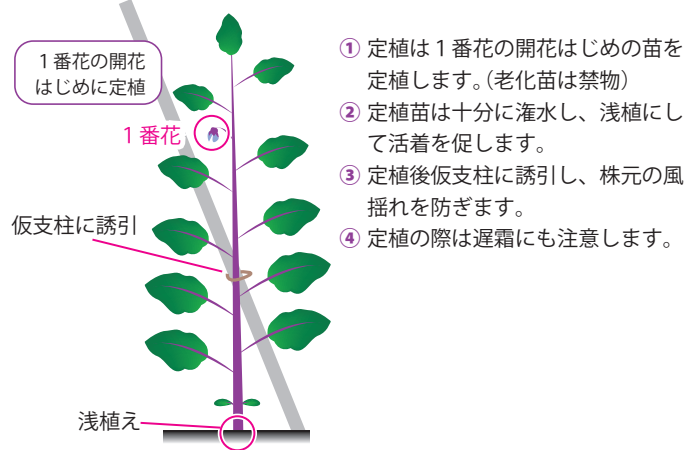
- ナスは乾燥に弱い作物のため、土壌水分保持を目的に完熟たい肥を 2t/10a 程度施肥し深耕します。
- 畦立て前に畦の中心の植え穴下部に乾燥鶏フン (200kg) を施用しておきます。
- トラクターで走行する場合は 1～2 速でゆっくりと走り土中に空気を多く入れていきます。
- 元肥は上記の量を目安 (いずれも成分量) に全層施用し畦立てをします。

畦立て



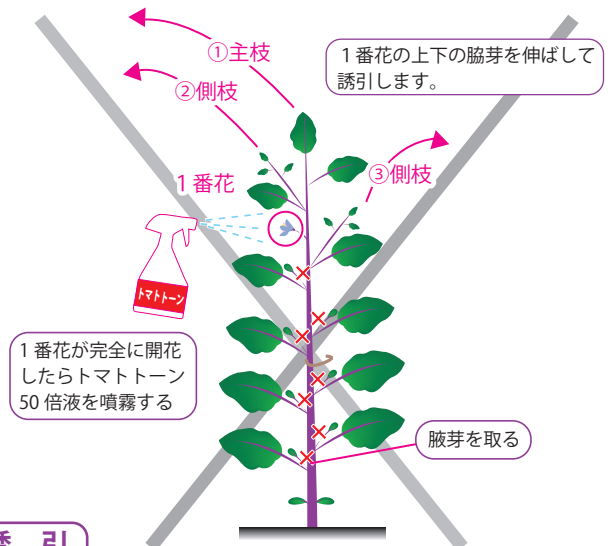
- 畦は水田では高畦にします。
- 畦に黒マルチを張り早めに地温を確保します。

定植



- ① 定植は 1 番花の開花はじめの苗を定植します。(老化苗は禁物)
- ② 定植苗は十分に灌水し、浅植にして活着を促します。
- ③ 定植後仮支柱に誘引し、株元の風揺れを防ぎます。
- ④ 定植の際は遅霜にも注意します。

管理



誘引

支柱立て： 支柱パイプはしっかり V 字型に組み誘引用テープを張ります。

仕立て： 仕立ては、主枝と 1 番花の上下の脇芽 2 本を伸ばして、3 本仕立てにします。3 本の枝は左右に振り分け、テープに誘引しその後は各枝の花の下の脇芽を伸ばし着果枝とします。他の脇芽は摘除します。

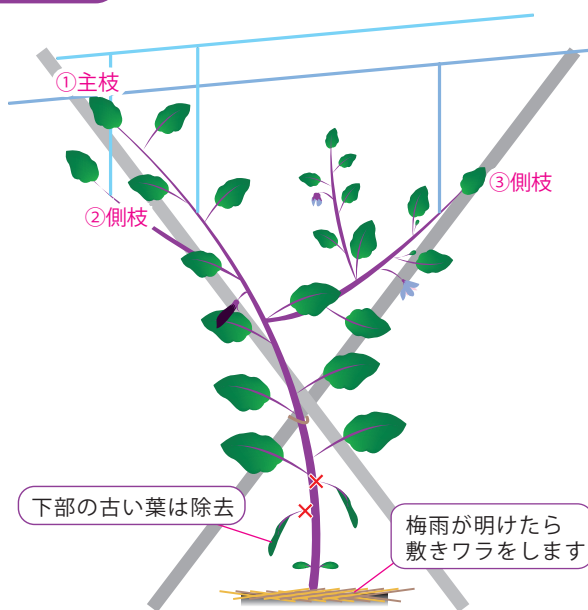
ホルモン処理

- ① 露地栽培では行わない場合も多いですが、初期の草勢の安定のためにも 1 番花にはホルモン処理を行います。
- ② トマトーン 50 倍液を開花した花のみに施します。まだ完全に開花していない若い花に施すと灰色かび病の原因になることがあります。
- ③ ホルモン剤は生育を抑制する働きがあるので生長点や葉にかからないようにします。
- ④ 処理は晴天の午前中で風のない日が望ましいです。

裏面に続く

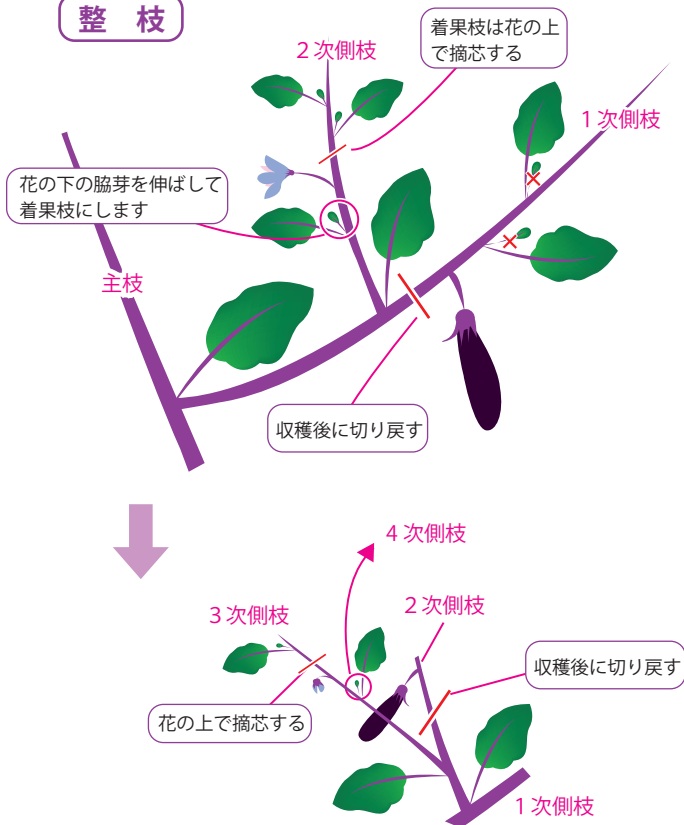
ふわとろ長の栽培のポイント 2

管理



- 下部の古葉を除去し採光性と通気性を良くして果実の着果不良や病害を防ぎます。
- 梅雨が明けたら、畦の上部で敷きワラをして乾燥を防止します。

整枝



- 切り戻し：** 着果枝は花の上で摘芯すると花の下の芽の発育が良くなり、その枝を側枝として順次切り戻しを行います。
- 剪定：** 生育中～後期になると茎葉が繁茂してくるので密生部の弱い枝を剪定します。

追肥

(施肥例)	成分 (kg/10a)		
	N	P	K
追肥①	5		5
追肥②	6	5	5
追肥③	7		5
追肥④	7	5	5
合計	25	10	20

- ① 収穫が始まれば、追肥は20日間隔で樹勢をみながら施します。
- ② 施肥量は生育初期を少なめに、盛夏期に向けて増量し左記(いずれも成分量)を目安とします。
- ③ 梅雨明けから盛夏期には乾燥が強くなるので、灌水を増やし、土壌を適湿に保ちながら追肥を行い、樹勢の維持を計り良品生産に努めます。
- ④ 「ふわとろ長」は、果皮や果肉のやわらかさと果実の大きさが魅力のナスです。追肥遅れや灌水不足の無いように栽培します。

草勢管理

- 草勢は、誘引の角度(強さ)や摘葉等で調整します。



○ 長花柱花

雄しべが雌しべよりも長い状態で、草勢が安定しています。



× 短花柱花

草勢が弱っています。低温や肥料切れが主な原因です。



× 葉が外に巻く

水不足が考えられます。



× 葉が内に巻く

肥料過多が考えられます。

病虫害防除

- ナスの防除基準に従い予防的散布を基本とし、輪作・湿害防止・整枝・接木など耕種的防除を組み合わせで行います。
- 主な病虫害は以下の通りです。

病害

- 半身萎凋病
- 青枯病
- うどんこ病
- 綿疫病

害虫

- ハダニ
- オオタバコガ
- ミナミキイロアザミウマ
- アブラムシ
- カメムシ